

聖火リレーのルート選定に係る要望書の提出について（報告）

日時：平成 30 年 8 月 17 日（金）13：10～13：25

場所：千葉県庁本庁舎 5 階大会議室 1～2

要望提出者：

一宮町長 馬淵昌也、茂原市長 田中豊彦、睦沢町長 市原武、
長生村長 小高陽一、白子町長 林和雄、長柄町長 清田勝利、
長南町長 平野貞夫、いすみ市長 太田洋、勝浦市長 猿田寿男、
大多喜町長 飯島勝美、御宿町長 石田義廣、東金市長 鹿間陸郎、
大網白里市長 金坂昌典、九十九里町長 大矢吉明、芝山町長 相川勝重
千葉県議会議員 酒井茂英、千葉県議会議員 小高伸太、
千葉県議会議員 阿井伸也、千葉県議会議員 石橋清孝
千葉県議会議員 横堀喜一郎、千葉県議会議員 鶴岡宏祥
千葉県議会議員 實川隆、千葉県議会議員 小路正和

概要：

長生郡市・夷隅郡市・山武郡市の 5 市 9 町 1 村の首長と関係県議会議員で県庁を訪ね、森田県知事に対し、東京 2020 オリンピック聖火リレーのルートについて、当地域をルートに選定するよう求める要望書を提出しました。

要望書では、当地域がオリンピックで史上初となるサーフィン競技が開催される場所であり、また、東日本大震災における被災地でもあることから、当地域を聖火が通ること、サーフィン競技を通じ、当地域が国内外に誇る場所であること、さらには被災自治体の復興を強く示すことができ、世界の人々に新たな希望をもたらすことができるということをアピールしております。



①要望書手交



②要望趣旨説明を行う馬淵町長



③要望風景



④千葉県議会議員代表として挨拶をする酒井県議



⑤要望に対し返答する森田知事